



国民春闘共闘

2026年度 第12号
2026年3月24日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

26 国民春闘共闘 第2回賃上げ集計 (3月19日現在)

単純平均 8,362円・3.00% 前年同期を上回る水準キープ

<回答状況>

	2026年	2025年同期
回答引き出し組合	496	561
うち 有額回答	303(61.1%)	338(60.2%)
うち 「定昇確保」など言葉による回答	193(38.9%)	223(39.8%)
うち 2次回答以上の回答	31(6.3%)	43(7.7%)
うち 妥結組合	62(12.5%)	60(10.7%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		26年要求	26年回答	25年同期	同期比	25年最終
単純平均	額(円)	33,213	8,362	8,027	+335	9,280
	率(%)	10.70	3.00	2.94	+0.06	3.31
加重平均	額(円)		7,921	7,148	+773	8,468
	率(%)		2.64	2.64	±0	2.85
	組合員数		33,529	38,099		98,959

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較> 引き上げ率実績比=少数第三位以下四捨五入

		組合数	前年実績以上	前年実績超	26年回答	25年実績	実績比
単純平均	額(円)	269	133(49.4%)	107(39.8%)	8,237	8,429	-192
	率(%)	169	70(41.4%)	60(35.5%)	2.95	3.17	-0.21

<非正規の仲間の回答状況>

	26年回答		25年同期		同期比		25年最終	
	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
時給制	47.3	5.13	46.0	5.19	+1.3	-0.06	46.1	4.63
月給制	6,838	3.09	5,658	3.22	+1,180	-0.13	5,724	2.79
再雇用・時給	57.8	5.41	48.0	6.01	+9.8	-0.60	47.0	4.33
再雇用・月給	5,129	1.84	9,209	6.38	-4,080	-4.54	7,812	4.31

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

3月19日に行った第2回賃上げ集計には、新たに建交労・製造、JMITU通信、郵政ユニオン、全倉運、福祉保育労から報告が寄せられ19単産・部会での集計となりました。

回答引出し組合は、前回調査（3月12日：321組合）から175組合増え496組合となりました。前年同期（2025年3月21日：561組合）と比べ65組合少なくなっています。

このうち金額もしくは率が明らかとなっている有額回答を得たのは303組合（61.1%）で、前年同期338組合（60.2%）を0.9割上回っています。

現時点で回答引出し組合の12.5%にあたる62組合が妥結・收拾方向となっています。前年同期60組合（10.7%）を1.8割上回っています。

回答内容

有額回答が示された組合のうち、回答金額が明らかとなっている297組合での単純平均額（一組合あたりの平均）は8,362円となり、前回調査（3月12日：8,646円）から284円下がりました。前年同期比（2025年3月21日：8,027円）では335円増となっています。

引上げ率は、194組合での単純平均で3.00%となり、前回調査（3.14%）から0.14割減少しましたが、前年同期（2.94%）を0.06割上回りました。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は金額で7,921円と前回調査（8,106円）から185円減。前年同期比（7,148円）では773円増となっています。

加重平均引上げ率は2.64%で、前回調査比（2.74%）0.1割減となり、前年同期と同率です。

前年実績と比較可能な269組合での単純平均額を見ると、今期は8,237円で前年実績比192円減、引上げ率では169組合の単純平均で2.95%と前年実績比0.21割減となっています。このうち前年実績を超える回答を引き出したのは金額で107組合（39.8%）、率では60組合（35.5%）です。

3月4日を産別統一回答指定日としたJMITUで4次回答（2組合）、3次回答（4組合）を引き出したのをはじめ、回答引出し組合の6.3%にあたる31組合が上積み回答を引き出しています（前年同期43組合・7.7%）。

JMITUの4組合、生協労連2組合、出版労連2組合が2万円以上の回答を引き出したのをはじめ、108組合（前年同期113組合）が1万円を超える回答を勝ち取っています。

日本医労連・医療の職場で15,137円、生協労連の福祉職場で13,000円、福祉保育労の保育職場で12,900円など医療、社会福祉・介護でも9組合で1万円を超える回答を引き出していますが、引き続き他産業と比べ厳しい回答状況となっています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の7単産108組合から253件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者では163件の獲得報告が寄せられ、引上げ額が判明している120件の平均は47.3円となりました。前回調査（3月12日：103件平均47.8円）から0.5円下がりましたが、前年同期（2025年3月21日：149件平均46円）を1.3円上回っています。前年実

績比較可能組合な 106 組合の状況を見ると、今期は 46.3 円で前年実績 48.6 円を 2.3 円下回っています。引上げ率は前回調査と変わらず 7 件平均 5.13%です。日本医労連の組合で時間額 160 円、JMITU の組合で時間額 140 円、生協労連の組合で時間額 100 円などの賃上げを勝ち取っています。

月給制労働者では 42 件の獲得となっており、引上げ額は 37 件平均 6,838 円、率では 10 件平均 3.09%となっています。

再雇用・継続雇用者の賃上げ状況では、時給制で 26 件、月給制で 17 件の獲得報告が寄せられています。時給制では 25 件平均 57.8 円、月給制では 14 件平均 5,129 円となっています。生協労連の組合では月額ペア 11,500 円などを勝ち取っています。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の改定状況は、JMITU、化学一般労連、生協労連、出版労連、日本医労連の 47 組合から報告が寄せられました。

新協定額の水準は、時間額で 42 件の単純平均で 1,228 円、日額は 15 件平均 9,921 円、月額が 15 件平均 197,906 円となっています。

引上げ額・率は、時間額 67.6 円 (19 件平均)・6.22% (18 件平均)、日額 490 円・5.03% (6 件平均)、月額 4,867 円 (6 件平均)・2.71% (6 件平均)です。出版労連の組合で月額 12,100 円・日額 605 円 (各 7.01%) の引上げなどの報告が寄せられています。

職種別では、日本医労連から看護師の獲得報告が寄せられ、単純平均で時間額 1,546 円 (9 件平均)、日額 11,863 円 (7 件平均)、月額 223,083 円 (9 件平均)となっています。

進ちよく状況調査

第 2 回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第 1 回進ちよく状況調査を実施しました。3 月 19 日現在、別表の 16 単産から報告が寄せられています。

調査組合 (交渉単位) 2159 組合のうち、要求提出が確認できているのは 44.5%となる 961 組合です。そのうち 503 組合・52.3%が回答を引き出し、56 組合・5.8%が妥結・收拾方向となっていますが、大半の組合でたたかいが続いています。

ストライキ権は 898 組合での確立が確認できており、調査中の建設関連労連を除く 2127 組合に対して 42.2%となっています。回答集中日翌日 3 月 12 日の全国統一行動を中心に 133 組合で延べ 154 回のストライキが行われました。日本医労連の全国組合を行動単位で算出すると 153 組合で延べ 174 回のストライキ決起となっています。

JMITU では 3 月 5 日の第 1 次産別統一ストライキ、12 日の第 2 次産別ストライキなど多くの組合が数次のストライキに立ち上がり回答の上積みを図っている他、全印総連や生協労連の組合でも数次のストライキで交渉に臨んでいます。郵政ユニオンは 3 月 19 日に 15 職場でスト決起しました。

まだまだ多くの組合が交渉を継続しており、4 月 9 日の第 2 次全国統一行動日を節目にした回答追い上げ・上積みが期待されます。